

おかやましがいこくじんしみんかいぎ
岡山市外国人市民会議

会議資料1

だい き 第3期におけるこれまでの意見の取りまとめ

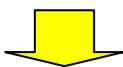
してん
[視点]

	ひがしにほんだいいしんさい 東日本大震災(2011.3.11)	
* 死者	15,880人	
* 行方不明者	2,698人	
* 建物全壊	128,914戸	
* 建物半壊	268,905戸	(2013.2.6 警察庁 緊急災害警備本部)



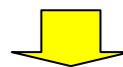
もんだいてん
[問題点]

	さいがい たい おお ふあん 災害に対する大きな不安
* 正確で迅速な情報が届かない	
* 誰に尋ねればよいか分からない	
* どこへ避難すればよいか分からない	
* 出身国によって防災・危機管理意識が異なる など	



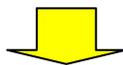
かだい
[課題]

がいこくじんしみん たい じょうほうでんたつ
外国人市民に対する情報伝達の
ほうほう かくりつ
方法やルートを確立する



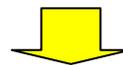
かだい
[課題]

がいこくじんしみん ぼうさい
外国人市民にとっても防災は
きわ じゅうよう かだい
極めて重要な課題である



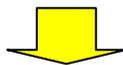
【テーマ1】

がいこくじんしみん たい ぎょうせい
外国人市民に対する行政
じょうほう たげんごか でんたつしゅだん
情報の多言語化と伝達手段



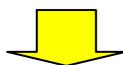
【テーマ3】

がいこくじんしみん たい ぼうさいたいさく
外国人市民に対する防災対策



かだい
[課題]

おかやまし みりよくはっしん かんこうきゃく
岡山市の魅力発信と観光客や
コンベンションなどの誘致を図る



【テーマ2】

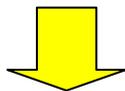
かいがい む じょうほうはっしん
海外へ向けた情報発信と
がいこくじんかんこうきゃく ゆうち
外国人観光客の誘致

1 外国人市民に対する行政情報の多言語化と伝達手段

行政情報の多言語化

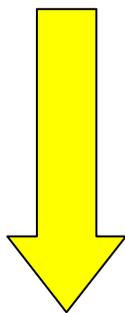
[現状]

多くの種類の情報が多言語化されている
 (別紙「多言語化情報一覧」参照)
 中心市街地に多言語化された看板や地図がある



[主な意見]

①文字より絵や図の方が情報が伝わりやすい



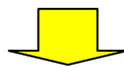
[重点]

(意見の中から重点化する)

行政情報の伝達手段

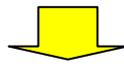
[現状]

多言語化された情報の多くは行政施設に置かれている
 外国人の転入のとき窓口で手渡ししている
 岡山市のホームページは自動翻訳システムにより多言語化している



[主な意見]

- ①行政施設に行く機会が少なく外国人市民に必要とする情報が伝わらない
- ②短期・長期の滞在期間に応じて外国人市民が必要とする情報を分類する
- ③多言語化された情報は分類し行政施設以外で外国人市民がよく訪れる場所へ置く
- ④外国人市民に対していろいろな情報を有する公民館などの活用を進める
- ⑤必要な情報がどこでもらえるのかわからない
- ⑥多言語化された情報を入手できる場所を明記した一覧表を作成する



[重点]

(意見の中から重点化する)

2 海外へ向けた情報発信と外国人観光客の誘致

海外へ向けた情報発信

[現状]

海外でシティプロモーションを実施

している

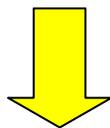
海外の観光関係者を岡山へ招いて

プロモーションをしている

メールマガジン、岡山ファンクラブの

設立など人的ネットワーク作りを行っ

ている



[主な意見]

①外国人にとって分かりやすく興味を

引き感動するような魅力溢れるプロ

モーションビデオを作る

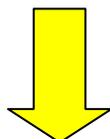
②海外に映画、ドラマなどで岡山市を

紹介する

③フェイスブック、ツイッターなどの

ソーシャル・ネットワーク・サービス

を利用する



[重点]

(意見の中から重点化する)

外国人観光客の誘致

[現状]

岡山空港の利用促進の助成など

岡山県との連携によるプロモー

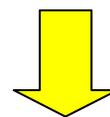
ションを実施している

WI-FI環境整備、TV通訳システム

導入、安心カード配布などももたろう

観光センターにおける受入れ態勢を

強化する



[主な意見]

①後樂園と岡山城をセットにした

観光をさらにピーアールする

②大韓民国との間で古代吉備王国に

関するシンポジウムを開催する

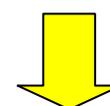
③外国人に人気のある温泉や

家族客向けの田舎暮らしなど

客層ごとに観光内容を工夫する

④無料WI-FIサービスをさらに充実

させる



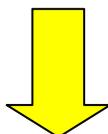
[重点]

(意見の中から重点化する)

3 外国人市民に対する防災対策

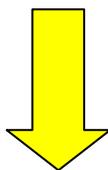
現状

緊急告知ラジオの避難所などへの設置と防災行政無線の増設により緊急情報の伝達を強化する
多言語で海拔表示シートや避難場所表示板を設置する
地域連携での効果的な避難訓練を推進する
避難者用備蓄の品目や数量を増やす



主な意見

① 手動発電式のラジオ付き懐中電灯を各戸へ配布する
② ハザードマップを各戸へ配布する
③ 防災に関する携帯電話への緊急情報メールについて多言語化する
④ 緊急時には多言語によるラジオ放送を行う
⑤ 日本語教室で防災についての言葉を説明する
⑥ 外国人市民への情報伝達は多言語よりも簡単な日本語の方が効果的である
⑦ 家庭用備蓄品は3日分で十分なのか
⑧ 避難用備蓄に熱下げなどの薬や殺菌用アルコールなどを加えさらに充実させる



重点

(意見の中から重点化する)
